2026 しばた
人権フェスティバル
×
まちごと美術館
ひろがるアート展

あなたがまだ知らない、誰かの「世界」。
見方が変わる。世界がひろがる。

障がいのある作家がつくり出す、
多彩な表現のアート作品を展示します。



「カメレオン」
堀井 銀次

入場無料
お気軽に
ご来場ください

「ヤギとねこ」
西須 奈津子



2026年
11/14(土)▶25(水)
新発田市役所本庁舎(ヨリネスしばた)
1階 札の辻ラウンジ

「無題」
西須 奈津子



12/6(日)開催
「2026 しばた人権フェスティバル」のプレイベントとして開催!

event

見る・話す・発見する! 対話型アート鑑賞

お申し込みはこちら

［開催日時］**2026年11月14日(土) 14時～15時**

［開催場所］**新発田市役所本庁舎(ヨリネスしばた) 1階 札の辻ラウンジ**

［定員］**小・中学生とその保護者10組**

［申し込み］**事前申込制** 右の2次元バーコードよりお申し込みください

［講師］



対話型鑑賞
ファシリテーター
樋宮 真奈美 さん



対話・探究・学び
ファシリテーター
寺嶋 聡美 さん

［対話型アート鑑賞とは］
ファシリテーターの進行のもと、同じアート作品を見ながら、参加者同士で感じたことや思ったことを自由に言葉にし、対話を通して作品を楽しむ鑑賞プログラムです。
互いの感じ方や考え方に耳を傾けることで、自分一人では気づかなかった新たな発見や、多様な視点に出会うことができます。今回は、まちごと美術館とのコラボレーションで開催します。

［主催］**新発田市**
［お問い合わせ］**新発田市人権啓発課** TEL 0254-28-9630 ／ MAIL jinken@city.shibata.lg.jp
［協力］**21世紀型教育を考える会にいがた・まちごと美術館**

【21世紀型教育を考える会にいがた】
対話というコミュニケーションを知り、体験する機会を増やすために2018年に活動をスタート。これまで小中学校の哲学対話授業や教員向けの対話研修、市民講座などの実績多数。対話を気軽に体験しながらアートに親しむ対話型鑑賞に2022年から取り組み始め、子供から年配の方まで幅広い年齢層向けにワークショップ開催中。